



2023年入庁
教育委員会 生涯学習課
イベント等の企画・運営担当

“良い思い出になった”
その言葉が嬉しい

Q 1. 志望動機は？

私は宇陀市で生まれ育ちましたが、県外の高校へ通うために一度宇陀市から離れたことがあります。離れてみて初めて、これまで当たり前だと思っていた自然豊かな環境や市民の方の温かい人柄などが宇陀らしさであり、魅力的なことだと気付くことができました。

市外の方ももちろん、私のように宇陀市に住んでいても魅力に気付いていない人にも魅力や情報を発信できるよう、自分に何ができるか考えていきたい、地元である宇陀市の魅力をもっと広めたいと思い、志望しました。

Q 2. 担当業務は？

現在担当している主な業務は「二十歳のつどい」です。実行委員さんを中心に記念行事などの企画・運営をしています。

その他にも、体育施設等の予約を行う窓口業務や学校・地域パートナーシップ事業、イベントの準備など、様々な業務を担当させていただいています。

Q 3. やりがいについて

やりがいを感じる瞬間はたくさんありますが、特に二十歳のつどいを無事開催できたとき、達成感を感じました。

昨年度初めて二十歳のつどいに関わらせていただき、何度も実行委員の皆さんと協議を重ねて内容や構成を考えました。

自分自身が社会人1年目で右も左も分からない中、上司や周りの方に助けていただきながらより良いものになるよう努力した分、対象者や実行委員の皆さんから「良い思い出になった」と言ってもらえたことがとても嬉しく、今後の励みになりました。

Q 4. 市職員のイメージは？

公務員といえば窓口業務や事務作業で一日中机に向かっているというイメージを抱きがちですが、入庁後、生涯学習課や他課の業務に触れ、市役所の中にとどまらず、市民の方のために本当に幅広い業務を担当しているのだと気付くことができました。

入庁後、職員として働いていく中で、宇陀市の職員はとても気さくで、市民の方とのコミュニケーションを大事にしている方が多いというイメージを抱きました。

Q 5. 受験者に向けて

数ある市町村の中でなぜ宇陀市で働きたいと思ったのか、どうしたら宇陀市をより良いまちにできるか、とことん深掘りしていただけたらと思います。面接は緊張するかと思いますが、皆さん気さくで優しい方ばかりですので、リラックスして思う存分自分の気持ちをぶつければ、情熱が伝わるとと思います。

みなさんへひとこと！

読んでいただきありがとうございます。

宇陀市でお待ちしております！